

● 矢沢地域振興会の役員会と定期総会のお知らせ

矢沢地域振興会では、3月4日に三役会議を開き、令和4年度の定期総会へ向けてのタイムスケジュールを下記のとおり決定しました。関係する皆様には別途お知らせしますのでご協力をお願い致します。

1 矢沢地域振興会令和3年度第2回役員会
期 日：4月6日（水）18時00分～
会 場：矢沢振興センター大広間
出席者：現役員

2 矢沢地域振興会令和3年度第3回役員会
期 日：4月16日（土）13時00分～
会 場：矢沢振興センター講堂
出席者：現役員及び新役員候補者

3 矢沢地域振興会令和4年度定期総会
期 日：4月16日（土）14時00分～
会 場：矢沢振興センター講堂
出席者：代議員・現役員及び新役員候補者



昨年度の定期総会の一コマ

● 各種団体の役員会と合同説明会のお知らせ

各種団体の役員会は下記の日程で行うことで調整いたしました。コロナ対策を行ったうえでの開催をお願い致します。該当する役員様には別途お知らせいたします。

なお、今年度も昨年度に引き続き、役員会の議決をもって総会とすることで各種団体の対応をお願い致します。

通常開催しています各種団体合同総会は、今年度も出席人数を限定しての合同説明会に変えさせていただきます。

● 令和3年度各種団体監査・役員会等日程（会場：矢沢振興センター）

□4月4日（月）：公衆衛生 □4月5日（火）：防犯協会・観光開発（三役会） □4月7日（木）：
指導車管理・交通安全 □4月8日（金）：地域環境・体協 □4月11日（月）：観光開発

● 令和4年度各種団体説明会

期 日：4月16日（土）15時00分～

会 場：矢沢振興センター講堂

出席者：説明者（三役）・各行政区連絡員・矢沢地域振興会役員

矢沢振興センターハ矢沢地区社会体育館 休館（レベル4）継続中！

岩手県内（中部保健所管内）の新型コロナウイルス感染者数は高止まりの状況です。

誠に残念ですがしばらくは休館です。変更になった場合にはお知らせします。

❀ 令和3年度 明老大学閉講式は 簡略化しておこないます！

令和3年度の明老大学（第42期）は、5月から2月まで10講座を計画しておりましたが、折からのコロナ禍により6講座と例年より少ない開催となってしまいました。

2月25日開催予定のDVD鑑賞会を兼ねた閉講式も延期となっておりましたが、引き続き新型コロナ感染拡大が続いていることから、出席者を特定して閉講式のみ下記により実施いたします。

日 程：令和4年3月28日（月）10時00分～

会 場：矢沢振興センター講堂

出席者：明老大学各クラブ代表者及び皆勤者、精勤者
（事務局より該当者に個別にご案内申し上げます）

内 容：閉講式のみ



早くみんなと活動したいものです！

【事務局員のつぶやき】（農作業が始まります！老骨に鞭打ち今年も頑張ろうかな？）

今年の冬（12月～2月）の花巻の平均気温は -1.1°C （偏差 -0.5°C ）、2月も -1.5°C （偏差 -0.6°C ）と平年よりやや低く、田畑の雪はまだ残った状態です。しかし日一日と太陽高度が高く日も長くなり、嫌々ながらも？農作業の準備をせざるを得ない時期となってきました。昔ながらの零細農家にあっても楽しい？収穫期を目指し、水稻種もみの催芽、ハウス内の整備、畑や田んぼの土作りなどから始めます。

農業をやるうえで昔から参考にしている？季節を表す言葉に、二十四節気があります。

これは皆さんご存知の通り、1年を春夏秋冬の4つの季節に分け、更にそれぞれを6つに分けたものです。立春から春分の日までに初めて吹く強い南風を「春一番」（キャンディーズの歌ほどウキウキするものではありません）と定義するように、二十四節気は気象予報の解説にもよく出る言葉です。

春に関する二十四節気は、太陽の光が春を指し、暦の上では立夏迄の春の始まり「立春」。凍てついた大地が緩み始め、雪や氷が溶け始める「雨水」。遠く離れて住む我が家の嫁から「雨水に雛人形を飾ると良縁に恵まれる？とこの日に飾りました。」と可愛いお雛様の写真と共にラインで報告がありました。そろそろ大地も温まり土中深い所で冬を過ごした虫も、春の気配に誘われ漸く土から顔を出す「啓蟄」。暑さ寒さも彼岸までの「春分」。新芽が芽吹き、すがすがしく気持ちの良い季節の訪れの「清明」。やや雨の多い時期となり、穀物の葉をのびやかに成長させる「穀雨」があります。この様に季節ごとに自然をまるで計算しているかのように？二十四節気があります。今年はどうな季節変化を見せるのでしょうか？

暦の中の二十四節気から季節の移り変わりを肌で感じ、忙しくも厳しい農業を少しでも楽しく？作業が出来ればいいかなーと思うこの頃です。（参考までに下記に二十四節気の一覧表を掲載します。）

● 二十四節気（にじゅうしせつき）

季節	二十四節気名	新暦の日付	季節	二十四節気	新暦の日付
春	立春（りっしゅん）	2月4日頃	秋	立秋（りっしゅう）	8月8日頃
	雨水（うすい）	2月19日		処暑（しよしよ）	8月23日
	啓蟄（けいちつ）	3月5日		白露（はくろ）	9月8日
	春分（しゅんぶん）	3月21日		秋分（しゅうぶん）	9月23日
	清明（せいめい）	4月5日		寒露（かんろ）	10月8日
	穀雨（こくう）	4月20日		霜降（そうこう）	10月24日
夏	立夏（りっか）	5月5日	冬	立冬（りっとう）	11月7日
	小満（しょうまん）	5月21日		小雪（しょうせつ）	11月22日
	芒種（ぼうしゅ）	6月6日		大雪（たいせつ）	12月7日
	夏至（げし）	6月21日		冬至（とうじ）	12月21日
	小暑（しょうしょ）	7月7日		小寒（しょうかん）	1月5日
	大暑（たいしょ）	7月23日		大寒（だいかん）	1月21日

【二十四節気とは？】

太陽が移動する天球上の道筋（黄道）を、日照時間が最も長い「夏至」と最も短い「冬至」で2分割し、更に昼夜の時間が同じ長さになる「春分」と「秋分」で4分割、それらの間に「立春」「立夏」「立秋」「立冬」を入れて8分割、その8つを更に3等分して24の節気に分けています。

各節気の間隔を約15日と定め、月の運行とは関係なく、季節の推移を知ることが出来るようにしたものです。